

(別添7)

事業所名グループホームしらゆり荻

2 目標達成計画

作成日：平成 24年 1月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者家族の意見や要望を聞き出す工夫がされていない。意見箱はあるが気兼ねなく意見や要望が出せる環境ではない。	家族と職員間の良好な人間関係を築く。家族もケアと一緒に係れるような環境作りをする。	家族が気軽に意見が出せるような場面を設定する。アンケートを行う。 家族会を立ち上げて家族も一緒に支援するよう計画をする。 職員のコミュニケーション能力を高める。	10ヶ月
2	20	利用者の個々の生活歴についての情報が乏しく、職員は利用者の趣味や嗜好、馴染みの人・場所について十分に把握出来ていない。	利用者の生活歴を把握し、馴染みの人、場所との関係が保てるよう支援する。	利用者の生活歴についての情報を収集し、全職員の共有資料とする。 利用者の趣味趣向を尊重したサービスを提供する。	6ヶ月
3	4	運営推進会議をしているが出された意見が職員全体に共有されてなく、サービス向上に活かされているところまで行っていない。	運営推進会議の意見を職員全員が共有し、サービス向上に活かす。	運営推進会議で出された意見を定例会議で報告し、職員全体が同じ認識を持って介護サービスに活かす。	6ヶ月
4	13	災害時の訓練はしています。地域との協力体制も築いている所です。非常時の備蓄が十分ではない。	地域との連携をしながら非常時に対応します。備蓄をして非常時に備えます。	地域と連携を密にして災害発生時の避難対応が出来るよう訓練を行う。利用者の身体状況(歩けるか、車椅子が必要か等)を解りやすくしておく。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。